

2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2023年2月7日

上場取引所 東

上場会社名 大崎電気工業株式会社

コード番号 6644 URL https://www.osaki.co.jp

代表者 (役職名) 取締役会長 (氏名) 渡辺 佳英

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営戦略本部長 (氏名) 上野 隆一 (TEL) 03-3443-7171

四半期報告書提出予定日 2023年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	60,642	12.8	1,063	34.4	460	△43.1	543	—
2022年3月期第3四半期	53,755	0.3	790	△52.4	808	△54.7	△484	—

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 3,150百万円(773.6%) 2022年3月期第3四半期 360百万円(△54.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	11.43	11.24
2022年3月期第3四半期	△9.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	88,852	58,558	52.1
2022年3月期	91,222	57,611	49.6

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 46,272百万円 2022年3月期 45,236百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2023年3月期	—	10.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	88,000	15.5	1,500	17.4	1,100	△7.5	1,000	—	21.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年3月期3Q	49,267,180株	2022年3月期	49,267,180株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	2,303,345株	2022年3月期	968,247株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年3月期3Q	47,551,002株	2022年3月期3Q	49,100,086株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信 (添付資料) 3ページの「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経営環境は、エネルギー価格や原材料価格の高騰、急激な為替変動等、厳しい状況が続いています。

このような状況の中、当社グループは、国内において2025年度から予定されている次世代スマートメーターの導入や海外でのソリューション・サービスの拡大などへ向けて、中期経営計画の重点戦略である「スマートメーターを活用した付加価値創出とエネルギー・ソリューションの拡大」、「コアとなる新製品・新事業の創出」、「利益を重視したグローバル成長」、「グループ経営基盤の強化」を推進しています。

国内計測制御事業については、前年同期と比較して、スマートメーター、ソリューションの各事業の増収により、売上高は前年同期比16.3%増の37,517百万円、営業利益は前年同期比161.8%増の2,186百万円となりました。

海外計測制御事業については、前年同期と比較して、オセアニア向けの出荷は順調に増加しましたが、英国向けの出荷は電子部材調達難の影響で減少しました。これにより、機能通貨である米ドルベースでは減収となったものの、円安の影響により売上高は前年同期比6.1%増の22,699百万円となりました。利益面においては、部材価格の高騰等により、1,343百万円の営業損失（前年同期は23百万円の利益）となりました。

製造装置事業については、当社の連結子会社であった大崎エンジニアリング株式会社を2022年9月30日に売却したことで、第2四半期連結累計期間までの業績を連結の範囲に含めており、売上高は前年同期比39.2%増の761百万円、営業利益は9百万円（前年同期は229百万円の損失）となりました。

不動産事業については、売上高は前年同期比2.8%増の427百万円、営業利益は前年同期比2.9%増の218百万円となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比12.8%増の60,642百万円、営業利益は前年同期比34.4%増の1,063百万円、経常利益は、為替差損の増加などにより前年同期比43.1%減の460百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、国内子会社及び海外子会社の売却による特別損益を計上したことにより前年同期比1,028百万円増の543百万円となりました。

<連結業績>

(単位：百万円)

	2022年3月期 第3四半期	2023年3月期 第3四半期	増減額	増減率
売上高	53,755	60,642	6,887	+12.8%
国内計測制御事業	32,248	37,517	5,268	+16.3%
海外計測制御事業	21,395	22,699	1,303	+6.1%
製造装置事業	547	761	214	+39.2%
不動産事業	415	427	11	+2.8%
調整額	△852	△762	89	—
営業利益	790	1,063	272	+34.4%
国内計測制御事業	835	2,186	1,351	+161.8%
海外計測制御事業	23	△1,343	△1,367	—
製造装置事業	△229	9	239	—
不動産事業	211	218	6	+2.9%
調整額	△50	△7	43	—
経常利益	808	460	△348	△43.1%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	△484	543	1,028	—

※ 製造装置事業の2023年3月期第3四半期の業績については、大崎エンジニアリング株式会社の売却により、第2四半期連結累計期間までの業績となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、棚卸資産が4,516百万円増加しましたが、現金及び預金が3,193百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が2,083百万円それぞれ減少したこと等により、前連結会計年度末と比較して2,369百万円減少し、88,852百万円となりました。

負債は、海外子会社において長・短期借入金が2,882百万円、賞与引当金が584百万円それぞれ減少したこと等により、前連結会計年度末と比較して3,316百万円減少し、30,293百万円となりました。

純資産は、自己株式の控除額が682百万円増加し、利益剰余金が405百万円減少しましたが、為替換算調整勘定が1,909百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比較して947百万円増加し、58,558百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2022年8月25日公表の業績予想を下表のとおり修正しました。詳細につきましては、本日公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2023年3月期通期連結業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 80,000	百万円 1,000	百万円 1,100	百万円 920	円 銭 19.60
今回修正予想(B)	88,000	1,500	1,100	1,000	21.03
増減額(B-A)	8,000	500	—	80	
増減率(%)	+10.0	+50.0	—	+8.7	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	76,184	1,277	1,189	△658	△13.42

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,857	8,663
預け金	3,546	4,377
受取手形、売掛金及び契約資産	17,436	15,353
商品及び製品	6,031	7,872
仕掛品	3,165	3,321
原材料及び貯蔵品	6,911	9,431
その他	3,234	3,634
貸倒引当金	△530	△556
流動資産合計	51,653	52,098
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,880	8,415
土地	12,830	12,099
その他（純額）	6,059	5,321
有形固定資産合計	27,770	25,837
無形固定資産	868	726
投資その他の資産		
投資有価証券	5,229	5,645
退職給付に係る資産	1,525	1,505
その他	4,178	3,042
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	10,930	10,190
固定資産合計	39,568	36,754
資産合計	91,222	88,852

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,324	6,879
電子記録債務	2,965	3,506
短期借入金	6,926	1,147
未払法人税等	502	305
賞与引当金	1,656	1,072
役員賞与引当金	48	41
製品保証引当金	473	517
その他	6,604	6,568
流動負債合計	26,502	20,038
固定負債		
長期借入金	—	2,896
役員退職慰労引当金	42	46
修繕引当金	21	26
退職給付に係る負債	2,479	2,479
繰延税金負債	2,154	2,400
その他	2,410	2,406
固定負債合計	7,108	10,255
負債合計	33,610	30,293
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,965	7,965
資本剰余金	8,750	8,750
利益剰余金	25,670	25,265
自己株式	△487	△1,169
株主資本合計	41,900	40,812
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,119	1,410
為替換算調整勘定	1,667	3,577
退職給付に係る調整累計額	549	471
その他の包括利益累計額合計	3,336	5,459
新株予約権	509	466
非支配株主持分	11,865	11,819
純資産合計	57,611	58,558
負債純資産合計	91,222	88,852

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	53,755	60,642
売上原価	41,787	48,045
売上総利益	11,967	12,597
販売費及び一般管理費	11,177	11,534
営業利益	790	1,063
営業外収益		
受取利息	16	15
受取配当金	151	193
助成金収入	189	39
その他	93	85
営業外収益合計	450	334
営業外費用		
支払利息	227	100
為替差損	148	796
その他	56	40
営業外費用合計	432	937
経常利益	808	460
特別利益		
固定資産売却益	—	319
関係会社株式売却益	—	1,907
特別利益合計	—	2,226
特別損失		
関係会社株式売却損	—	580
特別損失合計	—	580
税金等調整前四半期純利益	808	2,106
法人税、住民税及び事業税	536	816
法人税等調整額	288	262
法人税等合計	825	1,079
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△17	1,027
非支配株主に帰属する四半期純利益	467	483
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△484	543

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△17	1,027
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△44	291
為替換算調整勘定	484	1,909
退職給付に係る調整額	△62	△77
その他の包括利益合計	377	2,123
四半期包括利益	360	3,150
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△106	2,666
非支配株主に係る四半期包括利益	467	483

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	国内計測 制御事業	海外計測 制御事業	製造装置 事業	不動産 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	32,230	20,668	519	336	53,755	—	53,755
セグメント間の内部売上高 又は振替高	17	727	27	79	852	△852	—
計	32,248	21,395	547	415	54,607	△852	53,755
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は営業損失(△))	835	23	△229	211	841	△50	790

(注) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	国内計測 制御事業	海外計測 制御事業	製造装置 事業	不動産 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	37,500	22,034	759	348	60,642	—	60,642
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16	665	1	79	762	△762	—
計	37,517	22,699	761	427	61,405	△762	60,642
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は営業損失(△))	2,186	△1,343	9	218	1,070	△7	1,063

(注) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去であります。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

報告セグメントの「製造装置事業」に区分されておりました、大崎エンジニアリング株式会社の当社保有の全株式について、2022年9月30日をもって売却したことに伴い、連結の範囲から除外しております。

「製造装置事業」は、第2四半期連結累計期間までの業績となっております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。